

162-0042 東京都新宿区早稲田町 12-3  
Tel 03-3203-4581, Fax 03-3203-4582,  
郵便振替口座：00130-1-11325, みずほ銀行早稲田支店普通預金 1150684

JP-162-0042 Tokyo-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3  
rete: esperanto@jei.or.jp TTT: <http://www.jei.or.jp>  
uea-konto:jeia-b

広報委員会 2017-10-01

## シリーズ「エスペラントの今」 第11号

エスペラントの現状を様々な面からご紹介するシリーズの第11回目をお届けいたします。  
ご質問、取材問い合わせ等は、当協会広報委員会までお願いします。

### ■世界の教科書 — 最初の「国語」と「母語」

2017年9月11日から13日、「最初の国語教科書展<sup>[\*1]</sup> <sup>[\*2]</sup>」が、かながわ県民センターで開催されました（「世界の国際交流写真展」への併設展示）。この教科書展は、昨年からはまったものです。集められた教科書は、昨年の第1回では20点余りだったものが、第2回の今回は33か国・地域からの合計68点となりました。

韓国語、中国語、スペイン語、スロバキア語、スワヒリ語、英語（オーストラリア）、スワヒリ語、ルーマニア語、チェコ語、ベトナム語、ベンガル語、タジク語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、日本語など、集められた教科書からは、言語の多様性を知ることができ、言語の背景にある文化や歴史について改めて考えさせられます。

最初の国語の教科書というだけあって、どの国も親しみやすい挿絵や配色が豊富で子供が最初に出会う本として工夫されているのが、よくわかります。

日本に近い韓国、中国、台湾、ベトナム、インドと並べられた教科書からは、多様な文字が興味を引きます。南米のチリとメキシコからの教科書は、どちらもスペイン語です。

ロシア連邦チュヴァシ共和国からは、ロシア語の教科書とチュヴァシ語の教科書（写真）が届きました。両方の言語を1年生から学ぶのだそうです。

コンゴ共和国からはスワヒリ語の教科書が届きました。スワヒリ語の教科書は持ち出しが困難であったため、コピーが展示されています。

日本やチリでは教科書を無償で受け取れること、ドイツでは教科書は貸し出しで学習終了後に返却することなど、教科書の内容だけでなく取り扱いなどにもお国事情があるようです。

日本で生まれ育った多くの日本人にとって、国語は日本語で、国語とは「母語」のことだと思いがちでしょう。一方で、世界に数千とされる言語のそれぞれを母語としている人たちがいます。「最初の国語教科書展」を機に、自分の民族の言葉ではない大国の言語や、家庭で話される母語とは別に居住地で広く使用されている言語を「母語」とは別に「国語」として学ぶ子供たちがいることにも気づかれます。

来る11月3日（金・祝）から5日（日）に開催される「第104回日本エスペラント大会<sup>[\*3]</sup>」では、この教科書が、「世界の最初の母語の教科書展<sup>[\*2]</sup>」（会場：かながわ労働プラザ）にて展示されます。

以上

[\*1] 主催は、「NPO法人エスペラントよこはま」<<https://www.esperanto.yokohama/>>

[\*2] それぞれの教科書展で展示される教科書は、「NPO法人エスペラントよこはま」がエスペラント語を通じて世界各国の100人近くの友人たちに呼び掛け、世界の各地から収集したものです。

[\*3] 第104回日本エスペラント大会：<<https://jek2017.jimdo.com/>>

